葛城市立當麻小学校　創立150周年記念

150のHistory

episode 2

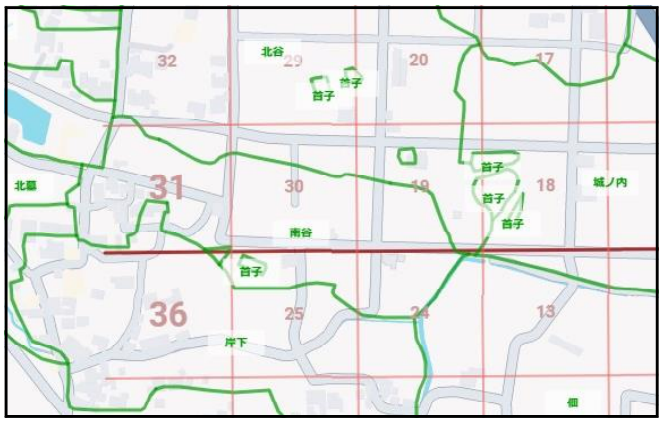
1880(明治13)年～1884(明治17)年

新校舎完成

「當麻小学校創立百拾周年史」に次のような記事が掲載されています。

> 明治１２年１２月
> 當麻７７９番地南谷に新校舎新築
> 開校式挙行　桁行１３．５間

１８７９（明治１２）年に新たな校舎が建築されたようです。「當麻南谷」について調べると、現在の「ゆうあいステーション」を少し下った周辺（山麓線まで）になることが分かりました。



＜参考文献＞

奈良女子大学２１世紀COEプログラム

「古代日本形成の特質解明の研究教育拠点」より

桁行とは「家の大きさ」のことで、「間」の昔の長さの単位で、１間＝約１．８２ｍになります。

よって新校舎の大きさは、

１．８２（ｍ）×１３．５（間）

＝２４．５７(ｍ)

であったということです。

当時の人口は？

当時の當麻地区の人口については、時期は定かではない（おそらく１８８２年頃）のですが、次のような資料が残されています。

村名	戸数	人口
加　守	８１	３６３
新在家	４４	２２５
染　野	５９	２５４
今在家	４６	２１６
勝　根	３２	１３６
當　麻	１７５	７２１
竹　内	１７２	７１６
長　尾	１０４	５３３
木　戸	４２	２１９
尺　土	４７	２４１
八　川	４２	２０９
南今市	８３	４１９
大　畑	５２	２０７
岩　橋	２０３	１０４９
計	１１８２	５５０８

＜参考文献＞「當麻町史」

ちなみに、新庄町との合併前（２００４年８月１日）の當麻町の人口は１５６９９人、２０２４年１２月１日現在の當麻地区の人口は１６１３２人となっています。